

別添1 現地調査日程

		滞在場所	活動		ガーナ・チーム	ナイジェリア・チーム
			午前	午後	望月、大野、岡田、喜多	望月、岡田、嶋岡
11月	土	機中	(望月、大野、岡田出国) 成田 10:30 発 (LH711) フランクフルト 14:15 着		(喜多出国)	
12日					12日(土)成田発 11:00 発 (KL862)アムステルダム 15:10 着	
13日	日	アクラ	フランクフルト 11:10 発 (LH 564) アクラ 18:25 着		13日(日)アムステルダム 発 14:20 (KL589)アクラ着 20:05	
14日	月	アクラ	在ガーナ大使館表敬、インタビュー	CIDA へのインタビュー ODA タスクフォースへのインタビュー		
15日	火	クマシ	・「アセセワ・アングリカン小学校整備計画(H15年度案件)」視察	・クマシへ移動		
16日	水	アクラ	・「アクロケリ教員養成学校附属中学校建設計画(H15年度)」視察	・ブレマン・エシラム診療所入院棟建設計画(H15年度)」視察		
17日	木	アクラ	「ボソ中等技術学校校舎建設計画(H14年度)」視察	・米国大使館、USAID、EU へのインタビュー		
18日	金	アクラ	ドイツ大使館へのインタビュー NGO フォーカスグループディスカッション	・JICA 政策アドバイザーへのインタビュー ・在ガーナ大使館への報告	(大野帰国) 18日アクラ 22:05 発 (LH565) 19日フランクフルト 5:35 着、 フランクフルト 13:40 発(LH710) 20日成田 8:45 着	
19日	土	ラゴス	(望月、岡田移動) アクラ 15:55 発 (VK804) ラゴス 17:55 着		(喜多帰国)	(嶋岡出国)
20日	日	ラゴス	資料整理	資料整理  ・団内打合せ	18日 アクラ発 22:05 (KL590) 19日 アムステルダム着 06:00 アムステルダム 14:00 (KL861) 20日 成田着 09:20	19日(土)成田発 11:00 (BA006) ヒースロー着 14:40 ヒースロー発 22:15 (BA083) 20日(日)アブジャ着 05:25 アブジャ発-ラゴス着 09:00
21日	月	ラゴス アブジャ	・在ラゴス出張駐在官事務所表敬、インタビュー ・「ラゴス環境衛生・マラリア予防計画(H15年度案件)」視察	(案件視察) ・ラゴス州政府 ・15:30 ラゴス発 16:30 アブジャ着 (5B196)		
22日	火	アブジャ	・在ナイジェリア大使館表敬、インタビュー ・英国 HC へのインタビュー ・米国大使館へのインタビュー	・「アブジャ・グワアコ地区小学校建設計画(H15年度)」視察 ・「アブジャ近郊3地域基礎保健センター改善計画(H13年度)」視察		
23日	水	アブジャ	・「ナイジェリア州ビダ近郊農村開発計画(H16年度)」視察	・「ナイジェリア州安定した稲作のための水田開発計画(H13年度)」視察		
24日	木	アブジャ	・「カドゥナ州ドツェ村多目的訓練センター及び井戸建設計画(H16年度案件)」視察	(案件視察)		
25日	金	アブジャ	・アイルランド大、仏大、豪州 HC へのインタビュー ・在ナイジェリア大使館への報告	・JICA 専門家インタビュー ・JICA 事務所にて資料確認		
26日	土	機中	(望月、岡田帰国) アブジャ 20:04 発 (LH563)			嶋岡帰国 26日(土)アブジャ発 09:05 (BA082) ヒースロー着 14:30 (BA082)
27日	日	機中	フランクフルト 05:20 着 フランクフルト 18:40 発 (LH710)			27日(日)ヒースロー発 14:35 (BA007)
28日	月	機中	成田 08:45 着			27日(月)成田着 11:05

## 別添 2 面談者リスト

### ガーナ共和国

在ガーナ大使館	
石川 正紀	特命全権大使
中村 温	参事官
坂口 研	三等書記官
中瀬 崇文	専門調査員
現地 ODA タスクフォース（上記以外）	
宍戸健一	JICA 所長
小淵 伸司	JICA 次長
久下 勝也	事務所職員
小林 英理子	事務所職員
正木 幹生	企画調査員（援助調整）
立田 亜紀子	企画調査員（農業）
藤原 好子	企画調査員（保健）
石川 智彦	企画調査員（産業）
中島 美佐子	企画調査員（教育）
鈴木 良和	シニア協力隊員（理数科教育）
JICA 関係者	
松田 徳子	教育アドバイザー
金崎 武志	ボソ中等技術学校派遣隊員（理数科教育）
視察案件の関係者	
Mr. Canon MTK Asirdu	Headmaster, Asesewa Anglican Primary School
Mr. J.K. Asare	Principal, Akrokeri Training College Practice School
Mrs. Abema Adm Poky	Vice Principal, Akrokeri Training College Practice School
Mr. C.W. Nyakoh	Vice Principal, Akrokeri Training College Practice School
Mr. Daniel Agyapong Binfoh	Principal, Akrokeri Junior High School
Ms. Mary Cobbinah	Nurse, Breman Esiam Health Center
Ms. Mercy Amonoo	Midwife, Breman Esiam Health Center
Mr.M.K. Afunyah	Headmaster, Boso Secondary School
Ms. Evelyn Danko	Assistant Headmaster, Boso Secondary School
他ドナー	
Ms. Lawrencina Simpson	Canada Fund Coordinator, Program Support Unit, Canada International Development Agency (SIDA) Ghana
Mr. Dennis Weller	Deputy Mission Director, USAID Ghana
Mr. Alfred K. Osei	Food Aid Specialist, USAID Ghana
Ms. Peace A. Nundoo	Coordinator, Ambassador's Special Self-Help Program

Mr. Koen Duchateau	Second Secretary, Head of Section Rural Development, European Union
Mr. Erik Kristensen	Programme Officer, Rural Development Section, European Union
NGO フォーカスグループディスカッション出席者	
Mrs. Pearl Akosah	Project Coordinator, Technoserve
Mrs. Ernestina Ampofo	Representative, Catholic Relief Services
Mr. Joshua Sarpei Addo	Senior Accounts Officer, Habitat for Humanity
Mr. Luke Atazona	Program Coordinator, ISODEC
Mrs. Gloria Nyarko-Aypen	Program Coordinator, Planned Parenthood Association of Ghana

ナイジェリア連邦共和国

在ナイジェリア大使館	
田中 映男	特命全権大使
岩田 義正	公使参事官
北川 伸太郎	一等書記官 (経済協力)
Mr. Emeka MBONU	現地職員
在ラゴス出張駐在官事務所	
安沢 隆男	参事官
JICA 専門家	
古閑 純子	JICA Expert on Health Planning Ministry of Health, Lagos State
日下部 光	JICA Programme Advisor Federal Ministry of Education
甲斐田 きよみ	JICA Expert on Gender and Development National Centre for Women Development
視察案件の関係者	
Dr. Olasindo	Coordinator, Lawanson Community Partners for Health,
Mrs. Ajibola A. Makanjuola	Permanent Secretary, Ministry of Environment, Lagos State
Mr. Danmola	Program Coordinator, Edivision International Service
Rev. Sr. Cecilia N. Azuh	Health Coordinator, Health Department, Catholic Archdioces of Abuja
Dr. O. O Fashola	Program Coordinator, Watershed Initiative in Nigeria (WIN 2001)
Mr. Muhammed Bello	Executive Director, The Pastoral Resolve (PARE)
Dr. Nafisatu D. Muhammad	Executive Secretary, National Commission for Nomadic Education
他ドナー	
Ms. Fati Garba	Projects Officer, British High Commission
Ms. Agela Garman	Coordinator, Ambassador's Special Self-Help Program, Embassy of USA
Mr. Russell Hanley	Aid Attache, Development Cooperation Ireland, Embassy of Ireland
Mr. Vincent Larrouze	Economist, Attache for Cooperation, Embassy of France
Ms. Demay	Coordinator
Mr. Richard Levy	Second Secretary, Australian High Commission

別添 3 「草の根・人間の安全保障無償資金協力」スキーム評価調査 質問票

公館名 \_\_\_\_\_

質問番号	質問	
<b>1. 昨年度（H16年度）の活動状況について</b>		
H16年度に応募・要請のあった案件についてお伺いします。		
1-1	昨年度に応募・要請のあった「草の根無償」の総数は何件ですか？ <u>実数でお答えください。</u>	[     ] 件
1-2	応募・要請のあった案件(上記1-1)のうち、サイトで事前調査を実施した案件は何件ですか？	[     ] 件
1-3	応募・要請のあった案件(上記1-1)のうち、これまでに承認された案件は何件ですか？	[     ] 件
1-4	承認された案件(上記1-3)のうち、サイトで事前調査を実施した案件は何件ですか？	[     ] 件
<b>2. 在外公館の人員体制について（担当職員と外部委嘱員）</b>		
<b>2-1. 草の根無償担当職員</b>		
2-1-1	「草の根無償」担当の本官職員は何人ですか？	[     ] 人
2-1-2	「草の根無償」担当官をサポートする現地職員は何人ですか？	[     ] 人
<b>2-2. 外部委嘱員制度の活用</b>		
2-2-1	日本からの草の根外部委嘱員の採用はありますか？  <u>「有り」の場合には、人数を記入し、委嘱業務を☑してください（複数可）。</u>	<input type="checkbox"/> 有り → 何人ですか？ [     ] 人 <input type="checkbox"/> 無し 委嘱業務 <input type="checkbox"/> 応募・要請案件の事前調査1（書類審査・応募者ヒヤリング） <input type="checkbox"/> 応募・要請案件の事前調査2（サイト視察） <input type="checkbox"/> 要請団体との協議・調整 <input type="checkbox"/> 請訓表等の起案 <input type="checkbox"/> 実施中案件の進行状況の監理・モニタリング <input type="checkbox"/> 過去に実施した案件のフォローアップ・事後評価 <input type="checkbox"/> その他
2-2-2	現地での草の根外部委嘱員の配置はありますか？  <u>「有り」の場合には、人数と内訳を記入し、委嘱業務を☑してください（複数可）。</u>	<input type="checkbox"/> 有り → 何人ですか？ [     ] 人 <input type="checkbox"/> 無し 内訳をご記入ください。 日本人 [     ] 人 日本人以外 [     ] 人 委嘱業務 <input type="checkbox"/> 応募・要請案件の事前調査1（書類審査・応募者ヒヤリング） <input type="checkbox"/> 応募・要請案件の事前調査2（サイト視察） <input type="checkbox"/> 要請団体との協議・調整 <input type="checkbox"/> 請訓表等の起案 <input type="checkbox"/> 実施中案件の進行状況の監理・モニタリング <input type="checkbox"/> 過去に実施した案件のフォローアップ <input type="checkbox"/> その他
<b>2-3. 「草の根無償」の人員・実施体制について</b>		
2-3-1	「草の根無償」業務の中で、現在、人や時間等の投入量が最も大きい活動はどれですか？	最も投入量の大きい業務活動 <input type="checkbox"/> 事前調査 <input type="checkbox"/> 要請団体との協議・調整 <input type="checkbox"/> 監理・モニタリング <input type="checkbox"/> フォローアップ <input type="checkbox"/> その他（下記に、記入してください。） [     ]
2-3-2	「草の根無償」業務の実施体制（人員など）について、問題点や課題があれば、ご記入ください。	[     ]

3. 「草の根無償」の位置づけについて		
3-1	責任国における我が国経済協力の中に「草の根無償」スキームをどのように位置づけ、活用していますか？  <u>該当する項目を☑してください（複数可）。</u>	<input type="checkbox"/> 他の援助スキーム同様、戦略的に活用すべきスキーム <input type="checkbox"/> 他の援助スキームとの連携を積極的に進めるスキーム <input type="checkbox"/> 顔の見える援助として高い広報効果が期待できるスキーム <input type="checkbox"/> 責任国・地域固有の運用環境の下で、最も有効なスキーム <input type="checkbox"/> 他ドナー・国際機関との連携協力を積極的に進めるスキーム <input type="checkbox"/> 特段、戦略的な位置づけはない <input type="checkbox"/> その他（下記に、記入してください。） [     ]
3-2	「草の根無償」スキームの普及に向け、どのような活動を行っていますか？  <u>該当する項目を☑してください（複数可）。</u>	スキーム普及・宣伝の手段 <input type="checkbox"/> 独自の応募団体向け説明書や申請用紙を作成・配布 <input type="checkbox"/> 草の根レベルで活動する NGO や地方自治体等を対象に、「草の根無償」説明会や訪問による説明を実施 <input type="checkbox"/> 責任国政府と草の根（小規模）無償について協議 <input type="checkbox"/> 日本の援助関係者に対する宣伝や情報の提供 <input type="checkbox"/> ホームページへの掲載 <input type="checkbox"/> ニュースレター等、貴館独自の広報物への掲載 <input type="checkbox"/> 地元の TV/ラジオ/新聞を通じた、署名式等の広報 <input type="checkbox"/> 特段、行っていない <input type="checkbox"/> その他（下記に、記入してください。） [     ]
4. 運用手続き及び案件の発掘・選定について		
4-1. 案件の選定基準		
4-1-1	本省作成のガイドラインを基に、責任国・地域に固有のスキーム運用環境（政治・経済・社会・文化状況や貴館の実施体制等）を考慮して、独自の選定基準を設けていますか？	<input type="checkbox"/> いる → 貴館独自の選定基準で重視する事柄を記入してください。 <input type="checkbox"/> いない [     ]
4-1-2	2003 年度（H15 年度）より「人間の安全保障」の理念が強化されましたが、貴館の選定基準も変わりましたか？	<input type="checkbox"/> 変った → 選定基準の変更点をご記入ください。 <input type="checkbox"/> 変っていない [     ] <input type="checkbox"/> 分からない
4-1-3	上位計画・関連計画との整合性について  <u>責任国・地域のスキーム運用環境を考慮し、特に重視する項目を☑してください（複数可）。</u>	<input type="checkbox"/> 我が国ODA大綱、中期政策、国別援助方針、二国間関係等との整合性 <input type="checkbox"/> 任国の開発目標・課題・ニーズ、MDGs との整合性 <input type="checkbox"/> 経協政策対話にて先方政府と合意した重点分野との整合性 <input type="checkbox"/> 他ドナーとの援助協調 <input type="checkbox"/> 他ドナーに対する比較優位を踏まえた支援分野・項目 <input type="checkbox"/> その他
4-1-4	案件の内容の妥当性について  <u>責任国・地域のスキーム運用環境を考慮し、特に重視する項目を☑してください（複数可）。</u>	<input type="checkbox"/> 基礎生活分野（BHN）の向上を目的とすること <input type="checkbox"/> 生計の向上・経済開発を目的とすること <input type="checkbox"/> 紛争・災害地域への緊急人道支援を目的とすること <input type="checkbox"/> 平和の定着と国づくりへの支援を目的とすること <input type="checkbox"/> HIV/AIDS や感染症対策への支援を目的とすること <input type="checkbox"/> 社会的弱者（女性、子供、障害者）を支援すること <input type="checkbox"/> その他
4-2. 責任国で活動する NGO ネットワークや他ドナー・国際機関との連携協力		
4-2-1	案件形成に向けた、現地 NGO ネットワークとの連携協力はありますか？  <u>「有り」の場合には、該当する項目を☑してください（複数可）。</u>	<input type="checkbox"/> 有り → <input type="checkbox"/> 定期的な会合に参加し、協議・調整を行っている <input type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 必要に応じて連絡を取り合っている <input type="checkbox"/> その他（下記に、記入してください。） [     ]

4-2-2	<p>現地 NGO ネットワークとの連携協力は、貴館の案件形成・実施能力の強化・向上にどのように役立っていますか？</p> <p><u>責任国のスキーム運用環境を考慮し、特に重視する項目を☑してください（複数可）。</u></p>		<input type="checkbox"/> 信頼性や能力の高い実施団体を得ることが出来る <input type="checkbox"/> 実施団体との通信・コミュニケーションに協力を得やすい <input type="checkbox"/> 草の根レベルのニーズや直接裨益者の声を把握できる <input type="checkbox"/> 案件形成・モニタリング・フォローアップに協力を得やすい <input type="checkbox"/> 災害等緊急時や紛争後支援に向けた案件に取り組みやすい <input type="checkbox"/> 援助の重複を避けることができる <input type="checkbox"/> その他
4-2-3	<p>昨年度（H16年度）の承認案件に、NGO ネットワークとの連携協力により形成された案件はありますか？</p> <p><u>「有り」の場合には、「件数」を記入し、その「分野」を☑してください（複数可）。</u></p>	<input type="checkbox"/> 有り→ <input type="checkbox"/> 無し	<p>何件ですか？ 〔 〕件</p> <p>分野</p> <input type="checkbox"/> 保健・医療（HIV/AIDS・感染症対策を除く） <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> 水・衛生・環境 <input type="checkbox"/> 民生・福祉（女性・子供・障害者への支援） <input type="checkbox"/> 農林水産 <input type="checkbox"/> 通信運輸 <input type="checkbox"/> 生計能力の育成（職業訓練*、マイクロクレジット） <input type="checkbox"/> 災害・飢餓対策・難民支援 <input type="checkbox"/> 紛争後の復興・選挙・民主化支援 <input type="checkbox"/> HIV/AIDS・その他の感染症対策 <input type="checkbox"/> その他 <p style="text-align: right;">*：女性・障害者のための職業訓練を除く。</p>
4-2-4	<p>現地 NGO ネットワークとの連携協力を進める上での問題・課題は何ですか？</p>	<p>具体的に記述して下さい。 〔 〕</p>	
4-2-5	<p>案件形成に向けた、他ドナー・国際機関との連携協力はありますか？</p> <p><u>「有り」の場合には、該当する項目を☑してください（複数可）。</u></p>	<input type="checkbox"/> 有り→ <input type="checkbox"/> 無し	<input type="checkbox"/> 小規模無償に関する定期的なドナー会合等に参加し、協議・調整を行っている <input type="checkbox"/> 国際機関の日本人職員を通じ連絡を取り合っている <input type="checkbox"/> 必要に応じて連絡を取り合っている <input type="checkbox"/> その他（下記に、記入してください。） 〔 〕
4-2-6	<p>他ドナー・国際機関との連携協力は、貴館の案件形成・実施能力の強化・向上にどのように役立っていますか？</p> <p><u>責任国のスキーム運用環境を考慮し、特に重視する項目を☑してください（複数可）。</u></p>		<input type="checkbox"/> 信頼性や能力の高い実施団体を得ることが出来る <input type="checkbox"/> 実施団体との通信・コミュニケーションに協力を得やすい <input type="checkbox"/> 草の根レベルのニーズや直接裨益者の声を把握できる <input type="checkbox"/> 案件形成・モニタリング・フォローアップに協力を得やすい <input type="checkbox"/> 災害等緊急時や紛争後支援に向けた案件に取り組みやすい <input type="checkbox"/> 援助の重複を避けることができる <input type="checkbox"/> その他
4-2-7	<p>昨年度（H16年度）の承認案件に、他ドナー・国際機関との連携協力により形成された案件はありますか？</p> <p><u>「有り」の場合には、「件数」を記入し、その「分野」を☑してください（複数可）。</u></p>	<input type="checkbox"/> 有り→ <input type="checkbox"/> 無し	<p>何件ですか？ 〔 〕件</p>

			分野 <input type="checkbox"/> 保健・医療（HIV/AIDS・感染症対策を除く） <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> 水・衛生・環境 <input type="checkbox"/> 民生・福祉（女性・子供・障害者への支援） <input type="checkbox"/> 農林水産 <input type="checkbox"/> 通信運輸 <input type="checkbox"/> 生計能力の育成（職業訓練*、マイクロクレジット） <input type="checkbox"/> 災害・飢餓対策・難民支援 <input type="checkbox"/> 紛争後の復興・選挙・民主化支援 <input type="checkbox"/> HIV/AIDS・その他の感染症対策 <input type="checkbox"/> その他 *：女性・障害者のための職業訓練を除く。
4-2-8	他ドナー・国際機関との連携協力を進める上での問題・課題は何ですか？	具体的に記述して下さい。 [ ]	
<b>4-3. 日本の他の援助スキームとの連携協力</b>			
4-3-1	案件形成に向けた、日本の援助関係機関・関係者との連携協力はありますか？  <u>「有り」の場合には、該当する項目を☑してください（複数可）。</u>	<input type="checkbox"/> 有り→ <input type="checkbox"/> 無し	<input type="checkbox"/> ODA タスクフォースで協議・調整を行っている <input type="checkbox"/> 援助関係者の会合で草の根無償を紹介している <input type="checkbox"/> 調査や事業実施に訪れる開発コンサルタントにブリーフィングを行っている <input type="checkbox"/> 日本人援助関係者との協調案件を形成している <input type="checkbox"/> 特に方策はとっていない <input type="checkbox"/> その他（下記に、記入してください。） [ ]
4-3-2	日本の他の援助スキームとの連携協力は、貴館の案件形成・実施能力の強化・向上にどのように役立っていますか？  <u>責任国のスキーム運用環境を考慮し、特に重視する項目を☑してください（複数可）。</u>		<input type="checkbox"/> 信頼性や能力の高い実施団体を得ることが出来る <input type="checkbox"/> 実施団体との通信・コミュニケーションに協力を得やすい <input type="checkbox"/> 草の根レベルのニーズや直接裨益者の声を把握できる <input type="checkbox"/> 案件形成・モニタリング・フォローアップに協力を得やすい <input type="checkbox"/> 災害等緊急時や紛争後支援に向けた案件に取り組みやすい <input type="checkbox"/> 援助の重複を避けることができる <input type="checkbox"/> その他
4-3-3	昨年度（H16年度）の承認案件に、日本の他の援助スキームとの連携協力により形成された案件はありますか？  <u>「有り」の場合には、「件数」を記入し、その「分野」と「連携スキーム」を☑してください（複数可）。</u>	<input type="checkbox"/> 有り→ <input type="checkbox"/> 無し	何件ですか？ [ ] 件  分野 <input type="checkbox"/> 保健・医療（HIV/AIDS・感染症対策を除く） <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> 水・衛生・環境 <input type="checkbox"/> 民生・福祉（女性・子供・障害者への支援） <input type="checkbox"/> 農林水産 <input type="checkbox"/> 通信運輸 <input type="checkbox"/> 生計能力の育成（職業訓練*、マイクロクレジット） <input type="checkbox"/> 災害・飢餓対策・難民支援 <input type="checkbox"/> 紛争後の復興・選挙・民主化支援 <input type="checkbox"/> HIV/AIDS・その他の感染症対策 <input type="checkbox"/> その他 *：女性・障害者のための職業訓練を除く。
			連携スキーム <input type="checkbox"/> 一般無償との連携 <input type="checkbox"/> 紛争予防・平和構築無償との連携 <input type="checkbox"/> JOCV/SV との連携 <input type="checkbox"/> JICA 専門家との連携 <input type="checkbox"/> 技術協力プロジェクト・開発調査との連携 <input type="checkbox"/> その他（下記に、記入してください。） [ ]

4-3-4	日本の他の援助スキームとの連携協力を進める上での問題・課題は何ですか？	具体的に記述して下さい。 [ ]				
<b>5. 実施中案件のモニタリング及び終了後のフォローアップについて</b>						
5-1	事業進捗状況のモニタリング及びフォローアップはどのように行っていますか？（複数可）	モニタリング及びフォローアップの方法 <input type="checkbox"/> 被供与団体が提出する中間及び最終報告書等で進捗状況を確認している <input type="checkbox"/> 終了後一定期間を経た案件について、被供与団体の報告（写真等）により確認している <input type="checkbox"/> 館員が地方出張等の機会に当該地域の案件を視察している <input type="checkbox"/> 草の根外部委嘱員が調査を行っている <input type="checkbox"/> 事業完了後の引渡し式に館員が出席して視察を行っている <input type="checkbox"/> その他（下記に、記入してください。） [ ]				
5-2	モニタリング及びフォローアップ実施上の問題点や課題を記入してください。	[ ]				
5-3	災害・紛争地域における実施案件用の特別のモニタリングやフォローアップの体制を整備していますか？  <u>「いる」の場合には、その方法を☑し（複数可）、問題点・課題についてお答えください。</u>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="742 790 901 869"> <input type="checkbox"/> いる→  <input type="checkbox"/> いない         </td> <td data-bbox="906 790 1501 1003">           モニタリング及びフォローアップの方法  <input type="checkbox"/> 第3機関（現地コンサルタント、NGO）に委託  <input type="checkbox"/> 先方政府機関に依頼  <input type="checkbox"/> 他ドナー・国際機関に依頼  <input type="checkbox"/> その他（下記に、記入してください。）            [ ]         </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="906 1010 1501 1111">           災害・紛争地域におけるモニタリング及びフォローアップ実施上の問題点や課題を記入してください。            [ ]         </td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> いる→ <input type="checkbox"/> いない	モニタリング及びフォローアップの方法 <input type="checkbox"/> 第3機関（現地コンサルタント、NGO）に委託 <input type="checkbox"/> 先方政府機関に依頼 <input type="checkbox"/> 他ドナー・国際機関に依頼 <input type="checkbox"/> その他（下記に、記入してください。） [ ]	災害・紛争地域におけるモニタリング及びフォローアップ実施上の問題点や課題を記入してください。 [ ]	
<input type="checkbox"/> いる→ <input type="checkbox"/> いない	モニタリング及びフォローアップの方法 <input type="checkbox"/> 第3機関（現地コンサルタント、NGO）に委託 <input type="checkbox"/> 先方政府機関に依頼 <input type="checkbox"/> 他ドナー・国際機関に依頼 <input type="checkbox"/> その他（下記に、記入してください。） [ ]					
災害・紛争地域におけるモニタリング及びフォローアップ実施上の問題点や課題を記入してください。 [ ]						
<b>最後に、このアンケートに関するご意見等ありましたら、ご自由にお書きください。</b>						
[ ]						

**EMBASSY OF JAPAN**

Plot 585 Bobo Street,  
Off Gana Street, Maitama,  
P.M.B. 5070, Wuse,  
Abuja, Nigeria.  
Tel: 09- 4138898

Grant Assistance for Grassroots Projects (GGP)

**INFORMATION SHEET**

(Please read carefully before submitting any proposals)

**1. OBJECTIVES**

The Grant Assistance for Grassroots Projects (GGP) programme provides non-refundable financial assistance to NGOs, CBOs, hospitals, primary schools, research institutes, local governments and other non-profit associations, to help implement their development projects.

The availability of GGP funding in each eligible country provides Japanese ODA new means of cooperation that has direct impact on the well being of grassroots communities.

**2. ELIGIBLE RECIPIENTS**

Any type of non-profit organisations can be a GGP recipient. The only requirement is that it be a non-profit organisation implementing development projects at the grassroots level in Nigeria.

The following are examples of potential recipients;

- International or local NGOs (Of any nationality)
- Hospitals
- Primary schools
- Research Institutes
- Local Governments
- Community Based Organisations (CBOs)
- Other non-profit associations

**3. PROJECT AREAS**

As long as a development project is geared towards grassroots assistance, it can be eligible for financing under the GGP scheme. However, particular attention is given to projects in the following areas:

- Primary health care
- Primary education
- Poverty relief
- Public welfare, Environment
- Water supply

Particular attention is also given to projects involving women in development activities (WIN).

**4. AVAILABLE FUNDS**

GGP funds are provided after an examination and evaluation of each application on an annual project by project basis.

Grant amount per project generally cannot exceed 5 million Japanese Yen (approximately 5 million Naira.)

Project must complete within a year from the date on which the grant contract is signed.

Prospective applicants should note that the following budget items can not be financed:

- Salaries
- Fuel
- Travel expenses
- Per diem charges
- Other administrative and operating costs of the organisation

## 5. HOW TO APPLY

If your organisation satisfies the conditions described above and you are interested in the GGP funds to implement a development project, submit a '**SUMMARY OF PROJECT**' to the Embassy of Japan in Nigeria (Summary of Project Form is available at the Embassy).

The Embassy of Japan will firstly examine whether or not your project is in line with the funding criteria. If it is found appropriate, a full '**APPLICATION FORM**' would be forwarded to you. At the return of the completed Application Form, a Research team would be dispatched to investigate your project sites if the project is still considered viable.

## 6. APPLICATION FORM

A filled Application Form must be accompanied by;

- Detailed budget for the project,
- Incorporation/Registration certificate of your organisation,
- Map showing the project site,
- Feasibility study for the project including geophysical survey for a borehole project,
- Brochure and a copy of the regulations of your organisation,
- Project design or plan,
- Copy of organisation's past activities,
- Copy of an organisation's financial report in the last two fiscal year,
- Cost quotations from 3 Contractors/Suppliers,
- Brief write up on how to ensure sustainability and management of the project after completion.

When submitting your application form, please bear the followings in mind;

- 1) In selecting project for funding, the Government of Japan places a high priority on the impact and sustainability of the project. First and foremost, you must convince the Embassy that your organisation is capable of the sound management of sustainable development projects. A detailed and verifiable description of the past activities or achievements of your organisation would therefore be required.
- 2) The Government of Japan cannot provide funding for salaries and other recurrent costs. In order to convince the Embassy that you can maintain the project, you must show that you have sufficient funds to cover running costs. In some cases, counterpart funding may be required.
- 3) Pro forma estimates must be supplied for each budget item so that we can ensure value for money. Estimates from 3 different Contractors or Suppliers should be submitted wherever possible.

## 7. OTHER REQUIREMENTS

- 1) Funds must be used exclusively within the framework of the implementation of the project. The Embassy of Japan reserves the right to claim a refund of the grant if the funds are used for any purpose other than for the implementation of the project.
- 2) The organisation is required to provide an audit account of the project issued by the independent auditing body upon the completion of the project. The fee for auditing can be included in the application, in which case quotations from 3 different auditing firms should be submitted with the application form.
- 3) Regardless of the project's starting date, grant funds shall be disbursed prior to March 31 (the end of Japanese fiscal year).
- 4) If the recipient organisation finds that it has to modify the project plan for any unexpected reason, it must consult the Embassy and seek its approval.



The Government of Japan  
Grant Assistance for Grassroots Projects (GGP)  
**SUMMARY OF PROJECT**

PLEASE TYPE OR PRINT

**IMPORTANT**

This Form is NOT an Official Application. The Embassy of Japan will firstly examine whether or not your project is in line with funding criteria, and if it is found appropriate, a full Application Form will be forwarded to you.

**Particulars of Organisation**

(1) Name

\_\_\_\_\_

(2) Mailing Address

\_\_\_\_\_

(3) Telephone Number (-----)-----

Fax Number (-----)-----

(4) Contact Person

Name -----

Title -----

**Project Details**

Please read the information sheet carefully before filling in this part

(1) What type of facilities or equipment would you like to acquire?

(Classrooms, training centre, machines, training and educational equipment, medical equipment, etc.)

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(2) How much funding do you request from us for your project?

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(3) Outline of Project including the purpose of the project

---

---

---

---

(4) What kinds of people are targeted by your project? How many? Which population group does your project serve?

---

---

---

---

(5) How long has the organisation been working in the target area of this project?

---

---

---

---

(6) How will you make use of the facilities or equipment?

---

---

---

---

(7) Location of the project site  
(Indicate the exact location of the project site in the form of a map or plan)

---

State: ----- Local Government: -----

Direction: ----- of -----  
(e.g. North, South-East, etc) (name of the nearest town or city)

Distance ----- km.



Government of Japan  
Grant Assistance for Grassroots Projects(GGP)

**APPLICATION FORM**

Please Type or Print

**1. APPLICANT**

(1) Name of the applicant

(2) Mailing Address \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ State \_\_\_\_\_

(3) Telephone Number: \_\_\_\_\_

Fax Number: \_\_\_\_\_

E-mail address: \_\_\_\_\_

(4) Head of the Organization:

Name: \_\_\_\_\_

Title: \_\_\_\_\_

(5) Contact Person (if different from 1(4)):

Name: \_\_\_\_\_

Title: \_\_\_\_\_

(6) Has your organization ever received any financial/technical assistance from foreign governments, international organization or NGOs?

Yes / No

If yes, please describe the content and amount of the assistance.

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(7) Please answer the following questions, according to the nature of your organization.

**(a) Non-Governmental Organization (NGO),  
Community-Based Organization (CBO)**

(i) Year of Establishment: \_\_\_\_\_

(ii) Place of Origin (circle one)

Nigeria, Japan, UK, USA

Other (specify): \_\_\_\_\_

(iii) Country of Activities other than Nigeria (if any):  
\_\_\_\_\_

(iv) Number of Staff in Nigeria (total) \_\_\_\_\_

Number of Paid staff: \_\_\_\_\_

Number of directors if any: \_\_\_\_\_

Number of project organizer: \_\_\_\_\_

(v) Purpose of Establishment:  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(vi) Main Activities:  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

**(b) School, University or Research Institute**

(i) Category (circle one)

\* Government-funded, Private

\* Primary School, Secondary School, University

Others (specify): \_\_\_\_\_

(ii) Year of Establishment: \_\_\_\_\_

(iii) Number of Teachers (Researchers): \_\_\_\_\_

(iv) Number of Students: \_\_\_\_\_

(v) Subject of Research:  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

**(c) Hospital or Other Medical Institutes**

(i) Category (circle one)

\* Government funded,

Private (including community based or NGO funded)

(ii) Year of Establishment: \_\_\_\_\_

(iii) Number of Doctors: \_\_\_\_\_

(iv) Number of Nurses: \_\_\_\_\_

(v) Number of Beds: \_\_\_\_\_

(vi) Medical service given in your hospital/institute:

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

**(d) Local Government**

(i) Population

\_\_\_\_\_

(ii) Budget Size (Each Fiscal Year):

\_\_\_\_\_

(iii) Current situation and problems in the area under the jurisdiction of the applicant:

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

**2. PROJECT**

(1) Title of the Project:

---

(2) Project site

(a) Location: \_\_\_\_\_

(b) Nearest major city:

Direction: \_\_\_\_\_ of \_\_\_\_\_

(e.g. North, South-East, etc.)

(City name)

Distance: \_\_\_\_\_ km

How long does it take to drive from the nearest major city? \_\_\_\_ hours

(3) Objectives of the project:

---

---

---

(4) Detailed description of the project (if necessary, sheets explaining the project may be attached):

---

---

---

---

---

If your request includes procurement of machineries, please indicate how the maintenance fee will be afforded.

---

---

---

(5) Expected effects of the project:

(Please describe the relations between the project and the objective, and how the project would contribute to the accomplishment of the objectives.)

---

---

---

---

(6) Estimated number of people who would benefit from the project:

---

---

---

(7) Estimated cost for the entire project:

(In addition, please attach a breakdown of the goods/services which you intend to purchase with the GGP fund. Also complete the "Detailed Plan on Expenditure" (p. 6.)

---

---

The amount which the Japanese Government is requested to fund:

---

(8) If you are applying GGP for part of the project, how will you finance the remaining cost (for projects funded partially by the GGP only):

---

---

---

(9) Estimated duration of the project:

From \_\_\_\_\_ To \_\_\_\_\_  
(month/year) (month/year)

Please attach the following documents to this form:

- (a) Map(s) showing the project site(s)
- (b) Design specification of the project
- (c) Written estimates of the goods/services from **three(3)** suppliers
- (d) Quotations of independent auditor for the program expenditure if NGO would like Embassy of Japan pay for the audited account.
- (d) Photographs of the project site(s)
- (e) Certification and/or registration of your organization as an NGO recognized by the Nigerian Government (photocopy)
- (f) Summary of past activities (1 or 2 pages)
- (g) Document or booklet introducing your organization (if any)
- (h) Feasibility study for the project (geo-physical survey for borehole)
- (i) Financial report/states of the organization from the last 2 fiscal years

**Date:** \_\_\_\_\_  
(day) (Month) (year)

**Name:** \_\_\_\_\_

**Title:** \_\_\_\_\_

**Signature:** \_\_\_\_\_

